

派遣留学報告書（11月分）

金沢工業大学 情報工学科

畑山 真治

この月は12日に秋のクォーターが終わり、つづいて15日にミシガン、ライティング、スピーキングのテストが行われました。ミシガンテストは全て多肢選択問題で構成され、文法、単語、リーディングの3つのパートからなります。ライティングは出題されたトピックに関してエッセイを書くという形式で、スピーキングは絵を使って試験官の先生が質問して答えさせたり質問を作らせたりといった形式でした。

17日に冬学期の履修登録についての面談があり、そこでこのテストの結果を知ることが出来ました。ミシガンテストは2科目のアカデミッククラスの履修が可能なラインを超えていたのですが、残念ながらライティング、スピーキングの結果が思わしくなく、アカデミックのクラスは聴講生として登録することになりました。

この前日、16日にはエンドクォーターセレブレーションというパーティーがあり、ほとんど全てのELCの生徒が一堂に会しディナーをとり、コース修了証書を受け取りました。

18日からはアカデミックのクラスに何を取るかを相談するためELCの先生はもとよりITメジャーのアドバイザーの先生のところへ行ったり、金沢工業大学の担当の先生とも連絡を取って相談したりしました。その結果、私はITメジャーの専門科目としてインターネットワーキングというクラスを、またリベラルアーツの科目はエコノミクス入門のクラスを取ることにしました。

このころから、もうすぐThanksgivingということで、徐々に寮からも人がいなくなり始めます。Thanksgivingとは北米で1年間の神の恵みに感謝するために定められた祝日で、感謝祭と訳されます。19日にはキリスト教のマレーシア人の友人の招きでカトリックの教会が主催するThanksgiving Dinnerに行ってきました。宗教に関係なく割と何でも祝う日本人ですが感謝祭に七面鳥、はついで流行りませんでしたね。

私は23日の朝まで寮にいましたが、そのころになるともうほとんど人がいなくなっていました。カフェテリアも閉まってしまい、さらにコーナーストアまでも閉まった後は、車を持っていない私は食事のために自動販売機に頼るしかありませんでした。

23日からはニューヨークシティに旅行に出かけました。むこうではマンハッタンにあるホテルに泊まり、ハーレム地区やクイーンズにも足を伸ばしてみました。自由の女神像は、マンハッタンの南端からステイテン島を繋ぐ無料のフェリーの上から見ました。また、マンハッタンの中心街、タイムズスクエアの賑わいはすごいと思いましたが、それよりもマンハッタンの真ん中を背骨のように走る巨大なセントラルパークに一番驚きました。都会のど真ん中にこんな巨大な公園があるとは思っても見ませんでした。ともあれ、ホテルでのルームメイトとブロードウェイのミュージカルを見たり、NYCに住まいがあるRITの寮の友人と会ったり、

とてもたのしい休日を過ごすことが出来ました。

29日からアカデミックのクラスが始まり、つづいて30日からELCのクラスが始まりました。コースはAdvancedに上がり、アカデミックのクラスの分授業時間も増えるので、前学期より大変になると思いますがついていけるようにがんばっていこうと思います。